

## 漢字調べレポート例

ソウ  
双  
ふた

### 主な意味

- ふたつ。「双方」
- 数や量の単位。「二双」「双数」
- ならぶ。「無双」

### 語源・由来

旧字体は「雙」。もともとは二つとの「隹」と「又」からなる会意文字である。「隹」は鳥を表し二羽の鳥を意味する。又は手の意味で、手で二羽の鳥を支えることからふたつの意味が生まれた。

# 何

なん  
なに

## 主な意味

- なに。
- なんぞ（詠嘆）
- 背負う・担う。
- せめる

## 語源・由来

人が肩に荷物をかつぐ様子をもとにした象形文字である。「荷」と同じ字源である。「何」が主に「なに」という意味で使われるようになったため、「かつぐ」という意味では主に「荷」が用いられるようになった。「可」を音符とした形声文字とする場合もある。

# 痕

キ  
キ

## 主な意味

- きずあと。
- ものあとかた。

## 語源・由来

やまいだれが意味を、「良」が音をあらわす形声文字。「良」は意味のうえでも「根」と通じ、一定のところに根をおろし、とどまるという意味合いも含んでいる。傷痕だけでなく、「血痕」「涙痕」「弾痕」などのように、さまざまなものあとの意味でも用いられる。